愛するきみへ

加藤彰仁

人は時に

たったひとりで

ゆかなければならない

でもせっかくなら

一緒に行こうか

ポッケに好きな詩の一行をいれて

めでたい席なら

屋根にのぼって

旗ふってあつめよう

新幹線にのって

東北の人もよぼう

天気がよければ

芋煮だってしたくなる

収穫時期なら

なおさらさ

鍋もってあつまろう

具材なんて火をおこせば

誰かが持ってくる

人は時に

たったひとりで

ゆかなければならない

もちろん

失敗もするだろう

生きているみんな

初めての人生だ